

● 無料体験キット公開中

コピーだけで完成。

AI経営者インタビュー記事 作成体験キット

経営者インタビューの文字起こしデータから、
公開レベルのインタビュー記事を15分で作成する方法

100社以上

インタビュー実績

15分

平均作成時間

¥0

完全無料

この体験キットでできること

このキットでは、経営者インタビューの文字起こしデータから、公開レベルのインタビュー記事をAIで自動生成する体験ができます。

体験の流れ（3ステップ・約15分）

1 サンプルの文字起こしデータをコピー

本資料P4～P6に記載の経営者インタビュー文字起こしデータをそのままコピーします。

⚡ 約1分

2 お試しプロンプトにデータを貼り付け

本資料P7のプロンプトの指定箇所にデータを貼り付けます。テンプレートなので迷いません。

⚡ 約2分

3 AIに送信 → インタビュー記事が完成！

Claudeに送信すると、3,000～4,000文字の経営者インタビュー記事が自動生成されます。

⚡ 約1～2分で生成

必要なもの

- ✓ Claude (<https://claude.ai>) ※無料版でもOK
- ✓ またはChatGPT (<https://chat.openai.com>)
- ✓ AIの知識・文章力は一切不要です

このキットで体験できること

- ✓ 読みにくい文字起こしが、読みやすい記事に変わる瞬間
- ✓ 経営者の想いが、ストーリーとして整理される体験
- ✓ 「自社でもこれができるのか」というイメージ

なぜ「経営者インタビュー記事」が 中小企業に効くのか

経営者インタビュー記事は、中小企業にとって最もコストパフォーマンスの高いコンテンツのひとつです。

採用に効く

求職者の87%が「企業のことを調べてから応募する」と回答しています（リクルート調べ）。経営者の人柄や想いが伝わる記事は、「この人のもとで働きたい」という動機を生みます。

営業に効く

「御社のサイトを見て、社長のインタビューに共感しました」——こうした声が増えます。商談前に記事を読んでもらうことで、初対面の信頼構築が格段に短縮されます。

ブランディングに効く

大企業のように広告費をかけられない中小企業こそ、「人」で差別化できます。経営者の想いやストーリーは、他社には真似できない唯一無二のコンテンツです。

コントリ株式会社は100社以上の経営者インタビューメディアを
運営してきた会社です。そのノウハウを凝縮したのが、今回の体験キットです。

サンプル：経営者インタビュー 文字起こしデータ

以下は、架空の中小企業「株式会社山田製作所」代表取締役 山田太郎氏へのインタビュー文字起こしデータです。

※このデータをそのままコピーして、P7のプロンプトに貼り付けてください。

■ 基本情報

会社名： 株式会社山田製作所（架空）
設立： 2009年（創業15年目）
従業員数： 32名
事業内容： 精密金属加工（自動車・医療機器部品）
話者： 代表取締役 山田太郎（49歳） / 聞き手：田中

■ インタビュー文字起こし本文

田中：本日はよろしくお願いします。早速ですが、創業のきっかけからお聞かせいただけますか。

山田：はい、よろしくお願いします。えーと、もともと私、大手の自動車部品メーカーに15年くらい勤めてたんですよ。技術職で、主に金型の設計をやってました。それがね、当時の上司が独立するっていう話になって。「山田、お前も一緒にやらないか」って誘われたんです。

田中：上司の方と一緒に独立する予定だったんですね。

山田：そうそう。でもね、これがまた面白い話でね。結局その上司が直前になって「やっぱりやめる」って言い出して（笑）。こっちはもう会社に辞めるって言っちゃってたし、妻にも話してたし。33歳で子ども2人いて、もう後には引けない状態ですよ。

田中：それは大変な状況ですね。

山田：いやー、本当にね。でもまあ、なんていうかな、不思議と怖くはなかったんですよ。技術には自信があったし、「自分の腕一本でやってやる」みたいな、変な度胸だけはあった。妻には相当心配かけましたけどね。

田中：最初はお一人で始められたんですか。

山田：最初は自宅の、あ、正確に言うと自宅の隣にプレハブの作業場を建てて。中古の旋盤とフライス盤を買って。最初の3ヶ月くらいは全然仕事がなくってね。貯金を切り崩す毎日ですよ。月の売上が10万円いかない月もあった。

田中：そこからどうやって軌道に乗せたんですか。

山田：転機はね、前の会社の同僚が仕事を回してくれたこと。「山田の腕なら間違いない」って、取引先に紹介してくれて。最初は下請けの下請けみたいな仕事ばかりでしたけど、とにかく品質で勝負しようと。納期は絶対守る、精度は図面以上のものを出す。それだけを徹底してました。

田中：品質へのこだわりが評判になっていったと。

山田：ええ。3年目くらいから口コミで仕事が増えてきて。で、5年目に今の工場を建てて、そのタイミングで社員を5人雇って。うーん、あの頃が一番しんどかったかな。自分一人なら何とかできるけど、人を雇うってことは、その人の生活を背負うってことじゃないですか。

田中：経営者としての責任を感じ始めた時期ですね。

山田：そうですね。でもね、同時に「仲間がいる」という心強さもあって。一人でやってた時は全部自分で判断しなきゃいけないけど、社員が増えると「こうしたほうがいいんじゃないですか」と意見をくれる。それがすごくありがたかった。

田中：現在は32名の社員がいらっしゃるとのことですが、組織づくりで大切にしていることは？

山田：あのね、うちは「技術者を大事にする会社」でありたいと思って。製造業って、どうしても現場の人間が軽く見られがちじゃないですか。営業が花形で、工場は裏方みたいな。でもうちは違う。

山田：うちでは技術者一人ひとりに「マイスター制度」というのを作って。5段階の等級があって、最上位のマイスターになると基本給が管理職と同等になる。要は、現場を極めても管理職にならなくても、ちゃんと評価される仕組みです。

田中：それは珍しい制度ですね。社員の方の反応はいかがですか。

山田：これがね、すごく良くて。離職率がこの制度を入れてから激減しました。以前は年に2〜3人辞めてたのが、ここ3年はゼロですよ。あと、若い子が「ここで腕を磨きたい」と入ってきてくれるようになった。

田中：今後の展望についてお聞かせください。

山田：うーん、今考えてるのは医療機器分野への本格参入ですね。今もちょこちょこやってるんですけど、来年にはISO 13485を取得して、本格的にやりたい。人の命に関わるものづくりって、技術者としては最高のやりがいじゃないですか。うちの技術力なら絶対にいいものが作れると思ってます。

田中：最後に、これから事業を始める方へメッセージをお願いします。

山田：そうだなあ。えーと、月並みかもしれないけど、「やらない後悔よりやる後悔」ですかね。私も上司にはしご外されて、もう後がない状態で始めたわけですけど（笑）、あの時踏み出してなかったら今の自分はない。不安は絶対あるんですよ。でも、動いてみたら案外なんとかなる。特に技術を持ってる人は、自分の腕を信じていいと思います。

田中：山田社長、本日はありがとうございました。

■ 補足情報（プロンプトに含めてコピーしてください）

- ・インタビュー実施日：2025年1月15日（水）
- ・場所：株式会社山田製作所 本社工場 応接室
- ・インタビュー時間：約45分
- ・山田社長は終始穏やかな口調で、時折笑顔を見せながら話してくれた
- ・工場内は整理整頓が行き届いており、社員の方々は礼儀正しく挨拶してくれた
- ・応接室には技能検定の合格証書や、取引先からの感謝状が多数飾られていた

■ 記事化に向けたキーワード候補

精密金属加工 / 町工場から成長 / マイスター制度 / 技術者を大事にする / 医療機器参入 / 離職率ゼロ / 品質第一主義 / 独立・創業ストーリー

▶ **上記すべてのデータをコピーして、次ページのプロンプトに貼り付けてください**

基本情報・本文・補足情報・キーワード候補をすべて含めるのがポイントです

お試しプロンプト：経営者インタビュー記事作成

以下のプロンプトをすべてコピーして、Claudeに貼り付けてください。その後、「（ここにインタビューの文字起こしデータを貼り付けてください）」の部分を、前ページの文字起こしデータに置き換えてください。

▼ ここからコピー ▼

経営者インタビュー記事作成プロンプト【お試し版】

インタビュー文字起こしデータ

```
<transcript>  
(ここにインタビューの文字起こしデータを貼り付けてください)  
</transcript>
```

記事作成の指示

上記のインタビュー文字起こしデータをもとに、経営者のストーリーを伝えるインタビュー記事を作成してください。

基本ルール

- ・語尾は「です・ます調」で統一する（経営者の発言「」内は除く）
- ・経営者の「生の言葉」を「」で効果的に引用する
- ・具体的なエピソードや数字（売上、年数、人数など）を盛り込む

記事の構成

1. **リード文**：経営者の印象的な言葉や、読者の興味を引く事実から始める
2. **本文**：創業のきっかけ → 苦労・葛藤 → 乗り越えた経験 → 大切にしている価値観 → 今後のビジョン、の流れで展開する
3. **文字数**：3,000～4,000文字程度

出力形式

- ・タイトル (h1)
- ・リード文
- ・見出し付きの本文 (h2)

▲ ここまでコピー ▲

使い方

- 1 Claude (<https://claude.ai>) を開く
- 2 上のプロンプトをすべてコピー
- 3 前ページの文字起こしデータを <transcript> 内に貼り付け
- 4 送信ボタンを押す
- 5 約1～2分で記事が完成！

お試し版で満足しましたか？ 本番はもっとすごいです。

今回のお試しプロンプトは、ハッシンラボ Premiumで提供している本番プロンプトの**基本機能のみ**を体験できる簡易版です。本番プロンプトには、100社以上のインタビュー記事制作で培ったノウハウが詰め込まれています。

お試し版 vs 本番版 比較

機能	お試し版	本番版 (Premium)
文字起こし→記事変換	✓	✓
デスマス調の統一	✓	✓
経営者の言葉の引用	✓	✓
AI文章の排除ルール	—	✓ 抽象・誇張表現を自動排除
一文60文字ルール	—	✓ 読みやすさを徹底管理
見出しの最適化	—	✓ 経営者の言葉を活かした見出し
感情描写の強化	—	✓ 表情・仕草・間を描写
品質チェック機能	—	✓ 語尾・構成・内容を自動検証
冒頭フック設計	—	✓ 読者を掴む導入を自動設計
写真配置の提案	—	✓ 最適な挿入位置を自動提案
SEOキーワード提案	—	✓ 検索流入を意識した設計
.md自動出力	—	✓ WordPress貼り付け可能
取材後記の自動生成	—	✓ 記者目線で温度感プラス
プロンプトの更新	— (固定)	✓ AIの進化に合わせて常時更新

お試し版の記事に、こんな違和感はありませんでしたか？

- ▶ 「なんとなくAIっぽい」文章が混じっている
- ▶ 見出しが「創業のきっかけ」「今後の展望」など抽象的
- ▶ 経営者の人柄が十分に伝わらない
- ▶ 一文が長くて読みにくい箇所がある

本番プロンプトは、これらをすべて解決します。

しかも、インタビュー記事は始まりに過ぎません。

ハッシンラボ Premiumでは、経営者インタビュー以外にもさまざまな記事タイプに対応しています。

- SEO記事 — 集客記事
- サービス紹介 — 魅力を伝える
- お客様の声 — 事例を記事化
- 採用ページ — 求職者向け
- 社長メッセージ — 理念を言葉に
- 技術コラム — 専門性を示す

外注に頼らない、本物の発信力を。

ハッシンラボ Premiumは、すべてのプロンプト・テンプレート・ノウハウを月額22,000円（税込）で提供する自走型プログラムです。

数字で見る価値

月額2.2万円

年払いなら実質月18,333円

記事制作数は無制限

何本作っても追加費用なし

1記事あたり約45分で完成

外注なら2週間かかる作業

外注比でコスト1/14に削減

月30万→月2万円の実績あり

導入企業の成果

A社（専門商社）

サイト経由の問い合わせ：月0件 → 月5件

B事務所（士業）

記事制作コスト：月30万円 → 月2万円（93%削減）

C社（製造業）

社内の記事投稿メンバー：1名 → 8名に拡大

お申し込みプラン

年払いプラン

220,000円/年

実質月18,333円・2ヶ月分お得

おすすめ

月払いプラン

22,000円/月

最低12ヶ月～

お申し込みはこちら →

<https://hasshin-lab.com/tri.jp/hasshin-premium-register/>

お申し込み後、即日で全プロンプト・テンプレートにアクセス可能です。